

用機者（旅行会社）向け

- ✓ ツアー告知 新聞広告・WEB広告費用の一部を補助
 - ✓ 貸切バス 貸切料金の一部を補助
 - ✓ 集客補助…1名あたり〇〇〇〇円の助成
 - ✓ チャーター到着時への県産品や出迎えイベント
- ※県内の宿泊を条件としているものがほとんど

運航者（航空会社）向け

- ✓ 運航補助として、1本あたり〇〇万円の助成
 - ✓ 夜間駐機した場合、クルーのステイ費用を補助
 - ✓ 遊覧フライト誘致のためのFERRY費用を補助
 - ✓ FDAの機内誌、SNS、メルマガ等による観光PRを広告費用として助成
 - ✓ 機内サービスでの県産品提供
- ※定期路線を視野に入れた路線に手厚く補助をいただくケースが多い

その他

- ✓ 宿泊の確保がしにくい地域は、FDAから観光協会にチャーターの計画を連絡し、観光協会が宿泊先を確保、旅行会社の窓口として対応していただく
- ✓ 北海道民が道外への動きが特定の地域（東京、大阪、沖縄）に限られており、特に定期路線を展開していく上では、最大の課題